

三条商工会議所景況調査概況

【令和 7 年 4 月～6 月期】

日本商工会議所が全国の商工会議所ネットワークを活用して、各地域での「肌で感じる景況感」（早期景気観測調査＜LOBO 調査＞）を毎月集計した令和 7 年 6 月の結果と、三条商工会議所で 3 ヶ月毎に会員事業所にアンケート調査を行った最近の業況をまとめた資料です。

- 調査対象：＜全国＞全国 323 商工会議所が 2,464 企業にヒアリング。回答数 2,004 件
＜三条地域＞会議所会員事業所 400 社を対象にアンケート調査。回答数 216 件
- D I 値＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）
従業員 D I は（不足とする回答割合）－（過剰とする回答割合）

【全国の業況】

6 月の全産業合計の業況 D I は、▲16.8（前月比＋1.2 ポイント）

建設業では、資材価格高騰や人手不足の継続のほか、公共工事の一段落感で、悪化した。製造業では、設備投資需要の下支えにより、改善した。小売業では、消費マインドが持ち直しつつあることで改善した。

物価高は継続している一方、政府によるガソリン価格への新たな補助が始まったほか、一部の事業者からは、随意契約のコメを入荷・販売できたという明るい声も聞かれた。設備投資需要が堅調なほか、高い水準の賃上げが続いていることで消費マインドが持ち直しつつあり、中小企業の業況は小幅改善となった。

先行き見通し D I は、▲15.7（今月比＋1.1 ポイント）

コスト増加分の価格転嫁や人手不足など、依然として対処すべき経営課題は山積している。米国関税措置による、今後の動向の不透明さも拭えない。

一方、政府の電気・ガス代支援（7～9 月使用分）により、企業のコスト負担緩和が見込まれるほか、コメ価格についても、下落の兆しがうかがえる。加えて、高い水準での賃上げが続いており、消費マインド改善の下支えが期待されることから、先行きは若干の上向き基調が見込まれる。

全国の 6 月産業別業況

【建設業】

「自社に限らず地域全体として人手不足の状況であり、特に技術者の採用がなかなかできない。また、公共工事の件数もやや少ない状況となっている」（一般工事業）、「公共工事において、コスト増加分の価格転嫁に向けた協議に応じてもらえないケースがあり、赤字工事が発生してしまった」（土木工事業）

【製造業】

「設備投資需要の引き合いが強いため、工場の移転・拡充を行い、生産体制の増強を図る」（精密測定器製造業）、「現状の業績は好調だが、自社の主要顧客は北米への輸出が多いため、アメリカとの交渉の結果次第では、関税措置の影響を大きく受けることになると思う」（民生用電気機械製造業）

【卸売業】

「今月になってさらに仕入単価が上昇したが、販売先の抵抗が強いため価格転嫁ができず、自社の採算が悪化した」（食料・飲料卸売業）、「今月から法改正で職場における熱中症対策が義務化されたことに加え、例年と比べて気温が高いため、冷却ファンのついた作業着など、熱中症対策の商品の売れ行きが良い」（衣服卸売業）

【小売業】

「観光客の来店が多いが、人手不足が継続しており、対応に苦慮している。また、今後は酷暑による来店客数の減少も懸念される」（百貨店）、「コスト増加分の価格転嫁が道半ばであるなど、様々な経営課題が山積する厳しい状況が続いている。一方、今月の明るいニュースとして、随意契約のコメを入荷・販売することができた」（総合スーパー）

【サービス業】

「観光需要に加え、株主総会や祭事後の懇親会で宴会場の利用も増え、好調である」（宿泊業）、「6月は大きなイベントもないことから、閑散期である。それに加えて、食料品価格の高止まりが、自社の採算悪化と消費低迷をもたらしており、業績は例年の6月と比較しても悪い」（飲食店）

【令和7年4月～6月期の三条地域の業況】

（※三条地域の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。）

<https://www.sanjo-cci.or.jp>

当地域の全業種合計の業況DIは、令和6年度第1四半期(R6年4～6月)比(以後、前年同期比という)では▲21(前期差8ポイント増)となった。業種別では、建設業が▲32(前期差9ポイント増)、製造業が▲18(前期差3ポイント増)、卸売業が▲12(前期差28ポイント増)、小売業が▲13(前期差19ポイント増)、サービス業が▲28(前期差5ポイント減)となった。前回調査に比べ、建設業、製造業、卸売業、小売業はDI値が増加、サービス業はDI値が減少で推移した。

三条地域の業種別概況

【建設業】

建設業では、前年同期比の業況DIは▲32(前期差9ポイント増)、採算DIは▲25(前期差18ポイント増)、売上額DIは▲39(前期差11ポイント増)、従業員DIは+4(前期差8ポイント増)となり、業況DI、採算DI、売上額DI、従業員DIとも増加で推移した。

【製造業】

製造業では、前年同期比の業況DIは▲18(前期差3ポイント増)、採算DIは▲23(前期差2ポイント減)、売上額DIは▲16(前期差±0ポイント)、従業員DIは▲1(前期差13ポイント増)となり、売上額DIは横ばい。業況DI、従業員DIは増加したが、採算DIは減少で推移した。

【卸売業】

卸売業では、前年同期比の業況DIは▲12(前期差28ポイント増)、採算DIは▲27(前期差7ポイント減)、売上額DIは▲22(前期差7ポイント増)、従業員DIは+10(前期差10ポイント増)となり、業況DI、売上額DI、従業員DIは増加したが、採算DIは減少で推移した。

【小売業】

小売業では、前年同期比の業況DIは▲13(前期差19ポイント増)、採算DIは▲13(前期差11ポイント増)、売上額DIは+8(前期差36ポイント増)、従業員DIは+4(前期差4ポイント増)となり、業況DI、採算DI、売上額DI、従業員DIとも増加で推移した。

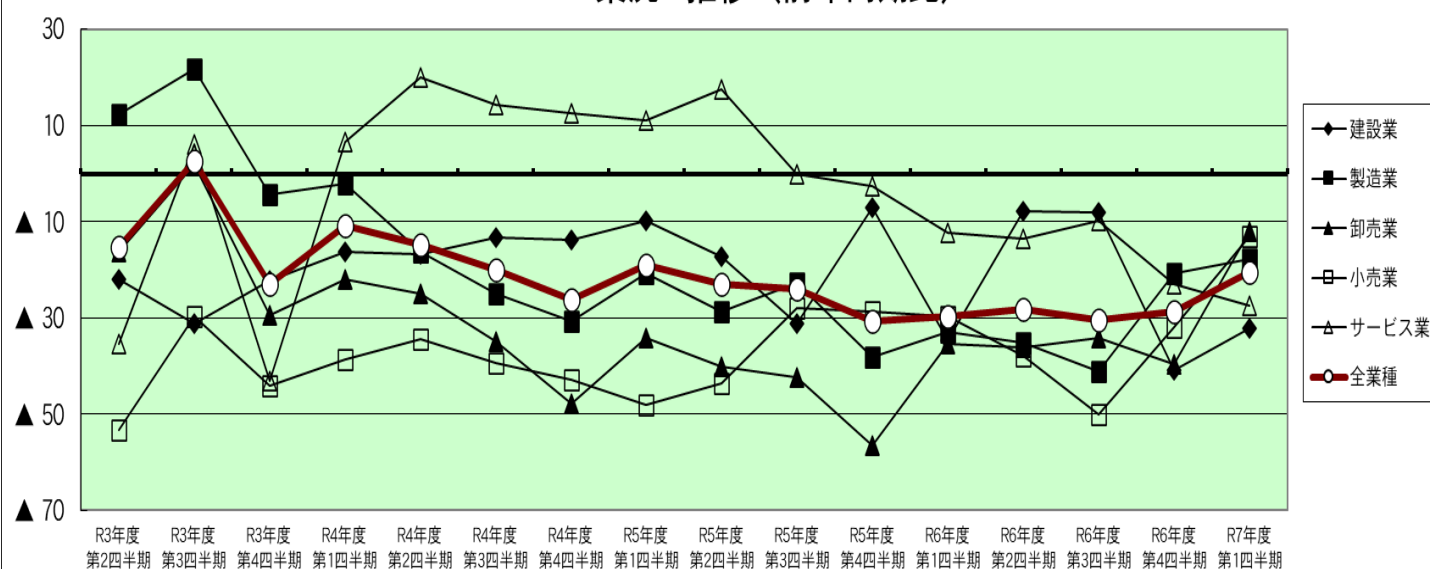
【サービス業】

サービス業では、前年同期比の業況DIは▲28(前期差5ポイント減)、採算DIは▲28(前期差±0ポイント)、売上額DIは▲30(前期差4ポイント減)、従業員DIは+8(前期差13ポイント増)となり、採算DIは横ばい。従業員DIは増加したが、業況DI、売上額DIは減少で推移した。

三条地域の業況 DI(前年同期比)の推移 ※DI 値＝「良いとする回答割合」-「悪いとする回答割合」

	R3 年度			R4 年度				R5 年度
	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期
全業種	▲ 15	3	▲ 23	▲ 11	▲ 15	▲ 20	▲ 26	▲ 19
建設業	▲ 22	▲ 31	▲ 22	▲ 16	▲ 17	▲ 13	▲ 14	▲ 10
製造業	12	22	▲ 4	▲ 2	▲ 16	▲ 25	▲ 31	▲ 21
卸売業	▲ 16	2	▲ 29	▲ 22	▲ 25	▲ 35	▲ 48	▲ 34
小売業	▲ 53	▲ 30	▲ 44	▲ 39	▲ 34	▲ 39	▲ 43	▲ 48
サービス業	▲ 35	6	▲ 43	7	20	14	13	11
	R5 年度			R6 年度				R7 年度
	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期
全業種	▲ 23	▲ 24	▲ 31	▲ 30	▲ 28	▲ 30	▲ 29	▲ 21
建設業	▲ 17	▲ 31	▲ 7	▲ 35	▲ 8	▲ 8	▲ 41	▲ 32
製造業	▲ 29	▲ 23	▲ 38	▲ 33	▲ 35	▲ 41	▲ 21	▲ 18
卸売業	▲ 40	▲ 42	▲ 57	▲ 35	▲ 36	▲ 34	▲ 40	▲ 12
小売業	▲ 43	▲ 28	▲ 29	▲ 30	▲ 38	▲ 50	▲ 32	▲ 13
サービス業	18	0	▲ 3	▲ 12	▲ 14	▲ 10	▲ 23	▲ 28

業況DI推移（前年同期比）

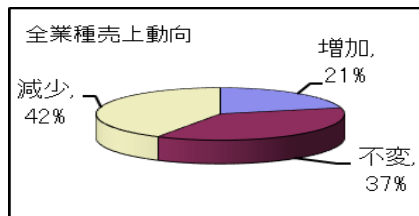


令和7年度 第1四半期(2025年4月～6月)

※四捨五入の関係上百分率の合計が合わないことがあります。

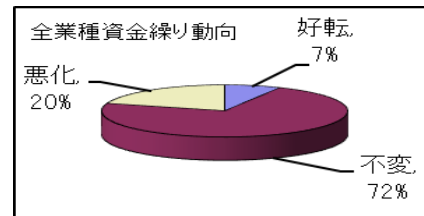
業種別売上動向（前年同期比）

業種		増加	不変	減少
全業種	件数	46	80	90
	%	21%	37%	42%
建設業	件数	4	9	15
	%	14%	32%	54%
製造業	件数	18	30	31
	%	23%	38%	39%
卸売業	件数	11	13	21
	%	24%	29%	47%
小売業	件数	7	12	5
	%	29%	50%	21%
サービス業	件数	6	16	18
	%	15%	40%	45%



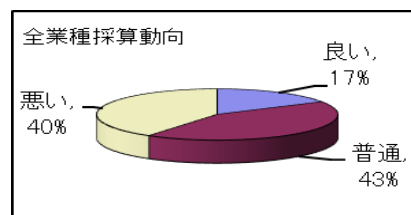
業種別資金繰り動向（前年同期比）

業種		好転	不変	悪化
全業種	件数	16	156	44
	%	7%	72%	20%
建設業	件数	3	20	5
	%	11%	71%	18%
製造業	件数	7	54	18
	%	9%	68%	23%
卸売業	件数	3	36	8
	%	6%	77%	17%
小売業	件数	1	18	5
	%	4%	75%	21%
サービス業	件数	2	28	8
	%	5%	74%	21%



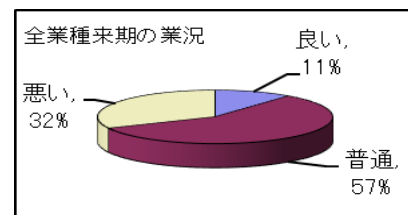
業種別採算動向（前年同期比）

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	36	92	87
	%	17%	43%	40%
建設業	件数	4	13	11
	%	14%	46%	39%
製造業	件数	14	33	32
	%	18%	42%	41%
卸売業	件数	9	14	21
	%	20%	32%	48%
小売業	件数	3	15	6
	%	13%	63%	25%
サービス業	件数	6	17	17
	%	15%	43%	43%



業種別来期(2025.7～9月)の業況(今期比の見通し)

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	19	102	57
	%	11%	57%	32%
建設業	件数	2	14	7
	%	9%	61%	30%
製造業	件数	6	39	21
	%	9%	59%	32%
卸売業	件数	6	14	19
	%	15%	36%	49%
小売業	件数	0	15	1
	%	0%	94%	6%
サービス業	件数	5	20	9
	%	15%	59%	26%



日本商工会議所の全国の業況、三条地域の業況の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。

<https://www.sanjo-cci.or.jp>